

資料提供		
令和3年11月29日		
課名	学事課	
担当	弓場	
内線	4496	
直通電話	082-513-4496	

令和3年度広島県私立学校教育功労者表彰（知事表彰）について

1 概要

多年にわたり本県の私立学校教育の振興に精励しその功績が顕著であり、他の模範と認められる者を知事が表彰する。

2 被表彰者（3名）

こうの よしのり
河野 義範（前学校法人見真学園見真幼稚園園長）

さかい まさお
坂井 正男（学校法人光鶴学園理事長）

さがた ちづこ
佐方 千鶴子（学校法人光学園理事長）

※ 被表彰者の功績概要については、別紙を参照してください。

3 表彰式

(1) 日時 令和3年12月2日（木）11:45 から

(2) 場所 広島県庁北館2階 第一会議室
(広島市中区基町10番52号)

(3) 式次第

- ア 開会の辞
- イ 知事より表彰状の授与
- ウ 知事よりお祝いのことば
- エ 閉会の辞
- オ 記念撮影

【 受 賞 者 】



前学校法人見真学園見真幼稚園園長
河野 義範



学校法人光鶴学園理事長
坂井 正男



学校法人光学園理事長
佐方 千鶴子

令和 3 年度広島県私立学校教育功労者表彰

学事課

被候補者氏名 (年齢)	職	功 績 概 要
河野 義 範 (66歳)	前 学校 法人見真 学園見真 幼稚園園 長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 河野氏は、昭和57年4月から、学校法人見真学園見真幼稚園に39年従事しそのうち園長として18年務めた。 ○ 見真幼稚園での幼児教育においては、本願寺派保育連盟における「まことの保育」の理念に基づき、仏の子としてお互いにお育てに遇う保育の実践に努めた。 ○ 音楽教育では、音楽教育全国大会広島大会等で公開保育を実施し、リトミック音楽教育の普及に努め、幼児教育の現場で、リトミック音楽教育を定着させた。県真幼稚園は、宗教教育と音楽教育を特色とし、広島市内で入園希望者が殺到する程になった。 ○ 園児の送迎バスの運行に際し、安全運転管理者として、園児の安全確保に努め、毎日の運転手への朝礼等で安全運転への意識を高め、交通事故を想定した避難訓練を実施するなどして、就任期間中無事故を達成した。 ○ 平成17年より、全日本私立幼稚園連合会の経営委員として、幼児教育無償化の推進、免許更新制の問題点の改定、認定こども園の運営、就業規則の改定等に関わり、幼児教育の振興・発展に寄与した。 ○ また、広島市の広島西交通安全運転管理協議会の発足以来理事に就任し、後に会長を務めるなど、園のみならず西区地域の交通安全に努め、園内外に人望が厚い。これらの功績により、全日本交通安全協会会長賞として交通栄誉賞（緑十字銅賞）を受賞した。 <p>(学校法人の所在地) 広島市西区己斐東 1-19-23</p>

令和 3 年度広島県私立学校教育功労者表彰

学事課

被候補者氏名 (年齢)	職	功 績 概 要
坂井 正男 (73歳)	学校法人 光鶴学園 理事長・同 学園尾道 幼稚園園 長	<p>○ 坂井氏は、昭和 51 年から尾道幼稚園に勤務し、平成 2 年 4 月から現在まで 31 年間は、同園園長として、地域に密着した幼児教育を展開し、後継者育成にも尽力している。</p> <p>○ 昭和 51 年から同園に勤務し、幼児教育に力を注ぎ、平成 2 年に園長に就任してからは、青少年赤十字の精神を建学の精神として取り入れ、知育、徳育、体育の全人教育を旨とした幼児教育に尽力している。「自ら気づき、考え、実行する」という態度目標と「健康安全、奉仕、国際理解親善」という実践目標を定め、生きる力の源となる強い心や身体、自ら考える力、我慢する力、協調性などが身に付くように教育に情熱を注いでいる。</p> <p>○ 地域の病院のサービスセンターのお年寄りとの交流や、定時制高校との交流事業など、地域社会との交流を大事に考え取り組む姿は、地域からも高い評価を得ている。</p> <p>○ また、公益財団法人広島県私立幼稚園連盟では平成 25 年 6 月から令和 3 年 6 月までの 8 年間監事を務め、理事の職務執行をしっかりと監査するなど、監査業務に尽力し、連盟の円滑な運営に大きく貢献した功績は高く評価される。</p> <p>○ 地域においては広島県立尾道北高等学校 P T A 会長及び広島県高等学校 P T A 連合会副会長、広島県青少年赤十字指導者協議会副会長、尾道市民生児童委員・主任児童委員、尾道市立学校通学区域審議会委員、尾道市社会教育委員会委員等数多くの公職を歴任し、地域社会への貢献は非常に大きい。 また、平成 15 年 4 月より尾道市立長江小学校の学校評議員を引き受け、現在に至っており、地域における人望も厚い。</p> <p>(学校法人の所在地) 尾道市東土堂 16-1</p>

令和 3 年度広島県私立学校教育功労者表彰

学事課

被候補者氏名 (年齢)	職	功績概要
さがた ちづこ 佐方 千鶴子 (64歳)	学校法人 光学園 理事長 認定こども園川尻 光幼稚園 園長	<p>○ 佐方氏は、父親が設立した川尻光幼稚園に昭和52年4月から教諭として勤務し、昭和63年、同園園長に就任、平成15年4月に学校法人光学園を設立し、理事長に就任した。その後、理事長、園長として、平成31年3月まで、地域に密着した幼児教育を展開するとともに、後継者育成にも尽力した。その後、共働き世代の増加に伴い、子育て支援をさらに充実させるために、平成31年4月に、幼稚園型認定こども園の認可を取得し、こども園園長として保育、幼児教育に尽力している。</p> <p>○ 同園は、幼児の心身を発達させ、集団の中で豊かな人間性と正しい社会性を養い、生涯教育の基盤を涵養することを教育方針とし、日々の幼児教育を行っている。特に、宗教的情操教育を重視し、浄土真宗の教えを拠り所する「まことの保育」を基礎として、和の心（仲良く助けあう心）、感謝と懺悔の心（ありがとう、すみませんと言える心）の啓培に努め、これまで、数多くの卒園児を送り出している。</p> <p>○ 呉市私立幼稚園協会において、平成19年4月27日から平成21年4月26日までの間、呉市私立幼稚園協会理事に就任し、研究部をはじめ、設置者・園長のための私立幼稚園経営に係る研究や、庶務会計部などに所属し、その任務を履行した。特に、研究部長としての実績は長期にわたり、幼稚園教諭の質の向上のため年間3回の全体研修、主任研修、新採研修等の開催に尽力し、その人脈の広さから県内外の多くの講師を招聘して充実した研修内容となるように努力を重ね、現在の研修会のプログラムの礎を築くために主要な重責を担った。</p> <p>○ 地域においては、平成19年8月1日に第23区呉市民生委員候補者地区推薦準備会の委員を委嘱され、園内外を通じ、人望が厚く家庭や地域との連携にも意見・助言等を行い、川尻地域の子ども達の健やかな成長を願い活動を現在まで続けている。</p> <p>(学校法人の所在地) 呉市川尻町森 2-5-32</p>